

# 環境保全型農業の農家モニターになってみませんか

(農地・水・環境保全向上対策環境保全型農業推進調査事業)

地球温暖化の防止や生物多様性の保全など環境問題に対する国民の関心が高まる中、今後、環境保全効果の高い農法の一層の普及・拡大を図っていくことが重要な課題となっています。

このため本事業では、

- ・ 環境保全効果の高い農法に実際に取り組む農家の方々 (農家モニター) の協力を得つつ、
- ・ こうした農法の導入が農業経営に及ぼす影響や技術的な課題等について、データの収集を行うことを予定しています。

本調査で得られたデータは、今後の環境保全型農業施策の検討のために活用させていただきます。  
是非、本調査にご協力願います。



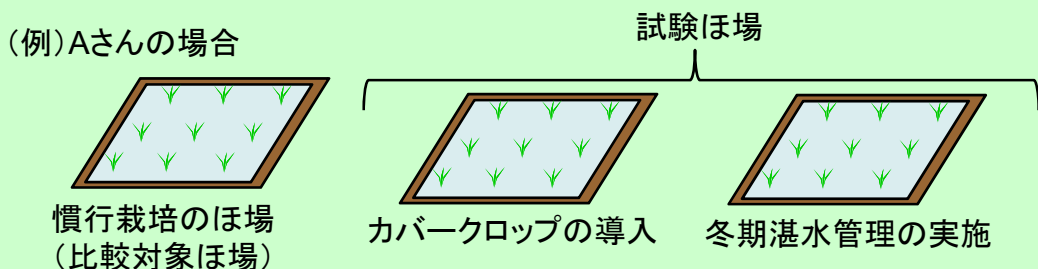
## ポイント

- 農家モニターにお願いする主な事項は、
  - ・ 環境保全効果の高い農法に取り組むこと
  - ・ 記録・記帳をしっかりとすること 等 → 詳細は次頁
- 農家モニターには調査協力費が支給。 → 詳細は次頁
- 申し込み手続きは簡単。個々の農家単位での参加が可能。  
(農家グループを作る等の面倒な手続きはありません。)

## 農家モニターにお願いしたいこと

農家モニターになっていただく方には、次のことをお願いしたいと考えています。

- 右に示した高い環境保全効果が見込まれる農法の中から、いずれかの農法を選択し、実践すること
- 上記の農法を導入した場合としない場合の比較ができるように、上記農法を導入しない通常の栽培方法のほ場(慣行栽培ほ場)を設置すること
- 生産工程全体を通じて、使用した資材、費用、労働時間や単収等を記録・記帳すること
- 農法を導入するにあたっての技術的な課題等についてのアンケート調査に協力すること(2~3回程度を予定)



## 調査協力費について

農家モニターになっていただいた方には、調査協力費をお支払いします。

- 調査協力費は、記帳費、ほ場借り上げ費をベースに設定することを検討しています。

## 対象となる農法のリスト(案)

- 本調査の対象となる高い環境保全効果が見込まれる農法は以下の通りです。農家モニターには、以下の農法から選択していただきます。

項目	高い環境保全効果が見込まれる農法	主な対象作物
土づくり・ ほ場管理	不耕起、省耕起(有芯部分耕栽培等)	全ての作物
	カバークロープ	全ての作物
	クリーニングクロープ	水稻以外
	稲わらすき込みからたい肥施用への転換	水稻
	リビングマルチ	大豆等
	グリーンベルトの設置	水稻以外
	草生栽培	果樹
施肥	心土破碎	水稻以外
	局所施肥(うね立て同時施肥等)	水稻以外
防除	精密施肥	全ての作物
	バンカープランツ	野菜等
水管理	冬期湛水管理	水稻
	生きものの生育空間の確保(江や緩衝帯の設置)	水稻等
有機農業等	有機農業(無農薬・無化学肥料)	全ての作物
	無農薬	全ての作物
	無化学肥料	全ての作物

## 今後のスケジュール

- 最終的な農家モニターの選定は、今後公募により決定される全国民間団体が行います。このため、選定は4月以降となります。
- 農家モニターになることをご希望の方は、裏面のファックス送信表に必要事項をご記入の上、農林水産省農業環境対策課までファックスにて送信して下さい(郵送も可)。  
全国民間団体に対して、「モニター候補者」として情報提供させていただきます。

# 問い合わせ先

農林水産省生産局農業環境対策課資源循環推進班

住所：〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

電話：03-3593-6495(直通)

FAX：03-3502-0869

メールアドレス：noukan@nm.maff.go.jp

## 【ファックス送信表】 ※以下様式をご活用下さい

農林水産省農業環境対策課 あて

送信日： 月 日

( ファックス番号 **03-3502-0869** )

① ご氏名	フリガナ		
	氏名		
② ご住所	( 〒      -      )		
③ ご連絡先	電話番号：		
	ファックス番号：		
	メールアドレス：		
④ 取り組んで みたい農法 と作物 ※複数ある場合は、 複数ご記入下さい。	取り組んでみたい農法	左記の農法を導入する作物	取組面積
	第1希望		
	第2希望		
	第3希望		

※ ご提供いただいた情報は、「モニター候補者」として、公募により決定される全国民間団体に情報提供させていただくとともに、その他本事業に関する各種ご確認・ご案内等の際に利用することとし、その他の目的では利用致しません。

※ 今回の登録は、あくまでも農家モニターの候補者としての登録となり、正式決定は4月以降となりますが、応募者多数の場合は、作物、地域、導入技術のバランスを考慮し、全国民間団体が抽選等でモニターを決定することとなりますので、あらかじめご了承下さい。